

令和4年度 福岡市立 [原西小] 学校 学校評価計画書

Action		Plan	
学校の現状・実態		めざす学校像・子ども像・教員像	
<p>○ 全体的に児童は落ち着いた学校生活を送っている。しかし、行き渋り、不登校傾向の児童が多く見られる。また、学習指導や友だちとの関わり方について個別の支援が必要な児童も多い。</p> <p>○ 学力について、算数科は全国及び福岡市の平均を「やや上回っている」が、国語科は全国及び福岡市の平均と「ほぼ同程度」である。課題としては、どちらの教科においても記述式での無回答率が高く、考えを簡潔にまとめたり、筋道立てて説明したりすることに苦手意識をもっている児童が多い。</p> <p>○ 気持ちの良い挨拶や黙々掃除などに取り組む児童とそうでない児童が固定化している。また、決まった時刻に起床・就寝できていない児童が多い傾向にあり、遅刻する児童も多い。</p>		<p>○めざす学校像:「一人ひとりの個性を認め、心を育む学校」教師が一つにまとまり、秩序と規律のあり、保護者・地域から信頼される学校」「美しく、落ち着いた環境で、通いたくなる楽しい学校」</p> <p>○めざす子ども像:「進んで学び、最後までやり抜く子ども」「自分の事も、他人の事も大切に子ども」「明るく元気でたくましい子ども」</p> <p>○めざす教員像:「児童・保護者に愛情をもって寄り添い、信頼される教師」「より高い人権感覚をもち、健康で心豊かな教師」「専門職として研修を深め、組織の一員としてお互いに高め合える教師」</p>	
		重点目標	指標(取組指標・成果指標)
課題	今後の改善方策	主体性を育む授業づくりの推進	<p>テーマ研究においてICTを活用し、主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業づくりを推進する。(児童アンケート90%)</p> <p>これまでの実践とICTを効果的に組み合わせる新しい授業づくりについて研修を実施する。(研修後アンケートの満足度80%)</p> <p>自学の内容を盛り込んだ家庭学習を実施する。(学期末評価90%)</p>
主体性を育む授業づくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ICTを効果的に活用し、児童が主体的に学ぼうとする授業づくりを行う。 学習規律の徹底と家庭学習の定着を図る。 		心の教育の充実
心の教育の充実	<ul style="list-style-type: none"> 安心して過ごせる学級づくりを目指す。 個々の状況の合わせた支援をチーム学校で充実させる。 関係機関との連携を図る。 	基本的な生活習慣の確立	
基本的な生活習慣の確立	<ul style="list-style-type: none"> 日常的な挨拶と掃除を徹底させる。 保護者の協力を得て家庭での早寝・早起きを習慣化させることで、遅刻を減少させる。 新しい学校の生活様式を定着させる。 		